

第6分科会 第9回運営委員会記録（概要）

平成18年1月21日（土）：午後4時10分～6時20分

区役所第一分庁舎研修室：（進行）高野座長

1 参加委員（敬称略）

- ・ 区民委員：（1班）入江雅子、小宮一夫（2班）代理出席：木村妙子（3班）梶村勝利、森田優子（4班）植木康次郎、中山一郎（5班）竹折富美子、森田忠幸（6班）高野 健、上田尚子（7班）鈴木幸展、尾上好美
- ・ 学識委員（三田、伊藤、土屋）
- ・ 起草委員：（1班）樋口蓉子、橋本正敏（2班）角保恵喜（3班）梶村勝利、木下美幸（4班）竹内妙子（5班）藤原佐喜子（6班）西山利光（7班）山本重幸

2 議 題

（1）「起草委員」と「運営委員」と合同の席で学識委員から今後の進め方について説明。

【起草のイメージについて】

・（三田）最終的なイメージについて問題提起をしていきたい。枠組みについて、《10年後のあるべき姿》は、理想像となる抽象的なものとして基本構想。《改善方法》は、基本計画。《その他の事業提案など》は、体系化すれば実施計画に相当していく。

起草の作成ステップは、第1に情報整理、第2に意見を言う、第3に体系化していく。体系化したものは、大項目、中項目、小項目など学識委員作成資料のP4の説明を参照。

・（伊藤）基本構想の中身を自分たち区民の視点で変えていくためには、体系化したものまで持っていくと行政も勝手に直しづらい。こういうものを作成して、分科会で合意して発表していきたい。

・（土屋）作成にあたっては、小人数でまとめていく必要がある。起草委員とリーダー、サブリーダーに一任頂きたい。（賛否確認により、一任とした。）

【各班への質問等について】

- ・（土屋）学識委員及び行政への質問部分については、近日中に学識委員が仕上げる。
- ・ 各班への質問については、7班のみ回答を作成している。他の取扱いはどうなるのか。
- ・ 起草原稿（案）の中でも、取り上げられていないものもある。
- ・ 起草委員は、原稿作成にあたり、各班への質問なども踏まえてから起草に入った。
- ・ この段階では、もう不要なのではないか。
- ・ 各班の運営委員は、今後、このようなことがないようにしっかり運営して頂きたい。
- ・ 他の扱いは今回の起草原稿の中で網羅されているとして欲しい。（反対意見なし）

（2）起草委員と運営委員とに分かれての話し合い。

* 「運営委員会」では、区民会議中間発表会での発表内容や役割分担について話し合いが行われた。

【全体的な流れの確認】

- ・開催日時 : 2月19日(日) 《集合》9:45 《開会》10:00
- ・第6分科会発表: 12:00~12:20(20分間)
- ・休憩後、交流会: 13:30~1時間程度(参加者や発表内容などの意見交換の場)

【検討事項】

●第6部分科会は、中間発表会の資料作成・発表などを運営委員が行うこととする。

(1) 発表内容(どんな内容で、誰が作成して、発表するか?)

①内容(どこをポイントにするのか)

- ・経過、実績の紹介、第6分科会としての主張・メッセージ、多文化共生、地域安全、他
- ・20分という持分でどの位発表できるか。何を優先して発表するか。
- ・第6のキャッチフレーズ案
歌舞伎町の新宿から国際都市新宿へー多文化共生と地域安全ー

【イメージ確定】

ア、挨拶(総括)(5分)

イ、多文化共生・地域安全(各5分)

- ・現状⇒提言の方向⇒体系図
 - ※(区民の生の声)変化点、(行政と区民の視点の違い)重要な問題。
 - ※区長に第6分科会の生の声をぶつける。現状⇒10年後の新宿(デフォルメしないこと)
- ・区と第6の考えの違いを明確にすべき。
- ・区の施策に追従するのではなく行政と区民の視点の違いを明確にする。
- ・話し合いを重ねる内に外国人が区で生活することに対し受容の姿勢が出てきた。
- ・第6分科会の全員の声を大切に、少数意見をも大事にした。
- ・多文化共生や地域安全は本来行政がすべきことであるが、外国人の在住、在職者の増加に伴い区民との共存が必須になり区は区民会議に「多文化共生、地域安全」というテーマを出してきた。

ウ、基本姿勢(幹の話)

※第6の考えを通す予算付けが必要である。(発表表現方法の工夫?)

エ、全員で検討してきた実績

(2) 役割分担

- ・総括 = 高野
- ・総括補助 = 梶村、入江
- ・全体進行 = 入江

①発表者

- ・挨拶（全体経過、その他のテーマ、総括含む）：高野
- ・多文化共生：中山
- ・地域安全：森田（優）

②資料作成者（パワーポイント・ブース）

- ・多文化共生：鈴木（幸）
- ・地域安全：小宮

※パワーポイントのサポート：尾上

③ブース、レイアウト：森田、植木

④ブース、交流会の記録：竹折

⑤受付：鎌田、上田、（佐藤）

⑥質問対応者：運営委員